

# CSAJ 活動 pickup

2015年1月～2015年9月



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

# CSAJ 活動 pickup

2015年1月～2015年9月

2015年1月から2015年9月までに行った主な活動を pickup してご紹介します。本誌では、委員会・研究会活動等のうち、企画・実施したもの、調査・研究を行ったものなどを中心に、事務局の各担当がとりまとめました。なお、委員会・研究会活動の経過内容等については割愛していますが、ご興味・ご関心を持たれた活動ありましたら、ぜひご参画ください。

## 内容

政策提言・意見交換 .....	2
視察ツアー .....	5
イベント .....	6
ビジネスマッチング .....	8
情報提供セミナー・説明会 .....	11
ニュースリリース .....	20
報告書 .....	22
実施事業 .....	23

## 政策提言・意見交換

平成 27 年 2 月 10 日 (火)

### フィリピン貿易産業省次官との面談 (主催：国際委員会)

平成 27 年 2 月 10 日 (火)、来日中のフィリピン貿易産業省 次官であるポンシァノ C. マナロ Jr.氏と、帝国ホテルにて面談しました。CSAJ では、荻原会長はじめ水谷筆頭副会長、会員企業に参加していただき、フィリピンへの視察ツアー、ビジネスへの取り組み及び要望等をお話いたしました。



開催日：平成 27 年 2 月 10 日 (火)、会場：帝国ホテル

参加者：

フィリピン側 5 名

ポンシァノ C. マナロ Jr./フィリピン貿易産業省 次官  
ディタ アンガラ マサイ /フィリピン大使館 商務参事官  
アーネル パチアノ D. カサノバ /BCDA 社 社長兼 CEO  
エバ ガボア テジャダ/  
クラークデベロップメント社 Assistant Vice President for Marketing  
堀内 健助 /フィリピン大使館 商務部 投資アドバイザー

CSAJ 側 5 名

荻原 紀男 CSAJ 会長/株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長  
水谷 学 CSAJ 筆頭副会長/ピー・シー・エー株式会社 代表取締役社長  
小林 学 株式会社ジークホールディングス 代表取締役社長  
藤永 晋也 株式会社アリストゴラ・アドバイザーズ 代表取締役社長 (通訳)  
原 洋一 CSAJ 理事・事務局長



平成 27 年 4 月 6 日 (月)

### エストニア共和国政府 CIO および企業との意見交換会

(主催：国際委員会)

平成 27 年 4 月 6 日 (月)、エストニア共和国から政府 CIO Taavi Kotka (ターヴィ・コトカ) 氏と現地企業が来日され、荻原会長をはじめ和田名誉会長及び会員企業との意見交換会が開催されました。



開催日：平成 27 年 4 月 6 日 (月)、会場：CSAJ 会議室

来協者：

エストニア側

Mr. Taavi Kotka/エストニア政府 CIO  
エストニア投資庁シリコンバレー支局長  
エストニア投資庁秘書官  
エストニア投資庁他、企業 3 社

CSAJ 側 10 名





# 政策提言・意見交換

平成 27 年 7 月 3 日 (金)

## 特許庁と画像デザインの意匠保護に関する意見交換会を実施

平成 27 年 7 月 3 日 (金)、特許庁にて、画像デザインの意匠保護に関する意見交換会を実施しました。(参加：特許庁意匠課 6 名、CSAJ 側 6 名)

はじめに、特許庁審査第一部 意匠課 意匠制度企画室長より、意匠法による画像デザインの保護に関するこれまでの議論の経緯と概要、及び、現在検討が行われている意匠審査基準改訂による画像デザインの保護拡充に関する特許庁の考えについて、説明が行われました。

その後、意見交換を行い、CSAJ からは、水谷 筆頭副会長／法務・知財委員長や杉本 理事／法務・知財副委員長より、従来から要望している画像デザイン保護範囲の拡大への支持と、クラウドコンピューティングを含むソフトウェアの画像も保護対象にすべきとの要望を行いました。



平成 27 年 9 月 24 日 (木)

## 特許庁と画像デザインの意匠保護に関する意見交換会を実施

平成 27 年 9 月 24 日 (木)、特許庁にて、画像デザインの意匠保護に関する意見交換会を実施しました。(参加：特許庁意匠課 3 名、CSAJ 側 6 名)

はじめに、7 月 24 日に開催された産業構造審議会 知的財産分科会 意匠制度小委員会 意匠審査基準ワーキンググループにおける議論の内容・ポイントについて、特許庁 審査第一部 意匠課 意匠制度企画室長より説明があり、続いて画像デザインの保護に関する意匠審査基準改訂の考え方について、説明が行われました。

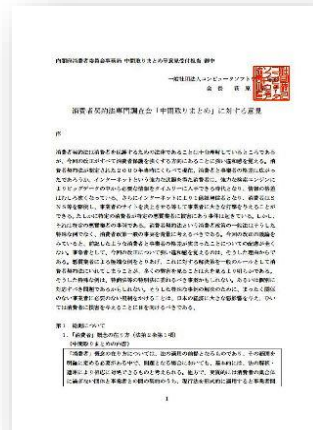
その後、意見交換を行い、CSAJ からは、水谷 筆頭副会長／法務・知財委員長、杉本 理事／法務・知財副委員長、平野 監事／法務・知財副委員長より、現在検討が行われている意匠審査基準の改訂案に異議はないが、法改正によらない、意匠審査基準の改訂による対応には限界があり、今後クラウドコンピューティングを含むソフトウェアの画像なども保護対象にするよう検討すべきとの要望を行いました。



平成 27 年 9 月 30 日 (金)

## 消費者契約法専門調査会「中間取りまとめ」に対する意見提出

CSAJ では、内閣府消費者委員会事務局が平成 27 年 9 月 1 日から 9 月 30 日までの期間意見募集を行っていました「消費者契約法専門調査会「中間取りまとめ」及び特定商取引法専門調査会「中間整理」に関する御意見の受付」に対して、法務・知財委員会を中心に意見を取りまとめ、平成 27 年 9 月 30 日 (金)、意見を提出しました。



# 視察ツアー

## エグゼクティブセミナー in 石川県 (金沢) ～IT が創る・支える・変革する「地方創生」～

期間：平成 27 年 7 月 10 日～11 日 (主催：交流委員会)

平成 27 年 7 月 10 日 (金) ～11 日 (土) の 2 日間、CSAJ 会員の経営者層を中心とした「エグゼクティブセミナー in 石川県 (金沢) ～IT が創る・支える・変革する「地方創生」～」が、野々市市、一般社団法人石川県情報システム工業会、金沢工業大学、EIZO 株式会社 様のご協力をいただき、石川県で開催されました。

CSAJ からは、会長・副会長をはじめ 32 社・団体 / 45 名が参加し、大変盛況な中、無事終了しました。



# イベント

平成 27 年 1 月 21 日 (水)

## CSAJ 賀詞交歓会

平成 27 年 1 月 21 日 (水)、帝国ホテルにて、平成 27 年新年賀詞交歓会を開催しました。

CSAJ 会長 荻原紀男より皆様への新年のご挨拶の後、ご来賓を代表して、日頃業界活動や当協会の活動に多大なるご支援をいただいております経済産業省 岩井茂樹大臣政務官に、また国会議員の先生を代表して、自民党 IT 戦略特命委員長 衆議院議員 平井卓也様にそれぞれご挨拶を頂戴しました。

その後、富士通株式会社の安部豊執行役員より乾杯のご発声を頂戴しまして、宴が始まりました。

開会後は、ご参加いただきました皆様同士による、新年のご挨拶や名刺交換、意見交換など大変活発な交流が行われました。

中締めは、田中啓一副会長による一本締めで、平成 27 年新年賀詞交歓会は閉幕しました。

当日は、ご来賓の方々、国内外の業界関係の方々、そして CSAJ 会員企業の皆様など約 450 名にご参加いただき大変盛況な会となりました。



平成 27 年 5 月 30 日 (土)

## 第 2 回 CSAJ 会長杯親睦会 (主催：交流委員会)

平成 27 年 5 月 30 日 (土)、CSAJ 第 2 回会長杯親睦会が「グレンオークスカントリークラブ」で開催されました。

開催日前日は都心でも雨が降り天候が心配されましたが、当日は朝から晴天に恵まれ、総勢 36 名の皆さまが参加されました。

今回は、プロのトーナメントでも利用されていた難コースということもあり、皆さま日頃のゴルフの腕前を競いつつ、ビジネスやプライベートの話などで親睦を深めていました。

プレー後は、表彰式と懇親会が行われ、第 2 回会長杯親睦会は、盛況のうちに終了しました。



# イベント

平成 27 年 6 月 10 日 (水)

## 平成 27 年度 第 30 回定時総会・パネルディスカッション・懇親会

平成 27 年 6 月 10 日 (水)、ホテルオークラにおいて第 30 回定時総会、パネルディスカッション、定時総会懇親会が開催されました。

30 周年特別企画のパネルディスカッションでは、「2020 年東京オリンピックに向けた情報セキュリティのあり方を考える」をテーマにご講演いただき、200 名を超える聴講者が、パネリストたちの交わすディスカッションに聞き入っていました。

その後、ホテルオークラ別館地下 2F「アスコットホール」に場所を移し、第 30 回定時総会懇親会が開催されました。懇親会にはご来賓、業界関係の方々をはじめ、CSAJ 会員の皆様など約 400 名のご来場者を迎え、活発なご歓談が繰り広げられました。

懇親会は、大変盛況のうちに中締め時間となり、豊田崇克副会長による中締めで、閉幕しました。



平成 27 年 8 月 25 日 (火)

## CSAJ 会員交流会 (主催：交流委員会)

平成 27 年 8 月 25 日 (火)、恒例の「CSAJ 会員交流会」が、東京都中央区銀座の「音楽ピアプラザ ライオン」で、開催されました。

今年は趣向を変えて例年とは異なる会場で開催し、100 名を超える会員の皆様にご参加いただきました。

今回は、開会から交流委員の村瀬理事に司会・進行をつとめていただき、参加理事ご紹介後、荻原紀男会長のご挨拶と乾杯のご発声で会はスタートしました。参加会員の皆様は、情報交換やご挨拶、お知り合いのご紹介など活発に交流を行うとともに、ビアホールの雰囲気を楽しまれていました。会の中盤では、会員企業様のご提供による豪華景品の抽選会で大いに盛り上がりました。

中締めは、山本副会長による三本締めが行われ、盛況の内に幕を閉じました。





# ビジネスマッチング



## 第 110 回アライアンスビジネス交流会 (主催: 交流委員会)

IT 企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見つけたいいただくことを目的とした交流会

開催日: 平成 27 年 2 月 18 日 (水)、会場: ト斯拉ブ大久保会議室

参加実績: 34 社 55 名

特別講演: 1. 「kintone を活用したビジネス可能性のご紹介」  
2. 「kintone ビジネスモデルパターンまとめ」  
3. トークセッション “どうなる? 今年の kintone”

講演者: 毛海 直樹氏 (サイボウズ株式会社 BPM 部 プロダクトマネージャ)  
佐藤 学氏 (サイボウズ株式会社 BPM 部 アライアンスマネージャ)

プレゼンテーション 1: [富士通ミドルウェア株式会社](#)

発表製品分類: AR 統合基盤ミドルウェア

発表製品名: FUJITSU Software Interstage AR Processing Server

プレゼンテーション 2: [日本オプロ株式会社](#)

発表製品分類: クラウド帳票サービス、クラウド業務ソリューション

発表製品名: OPROARTS (kintone 向けソリューション)

プレゼンテーション 3: [株式会社アイティーフィット](#)

発表製品分類: 個別カスタマイズで提供するクラウド型の基幹業務システム

発表製品名: kintone アプリで作る基幹業務システム

プレゼンテーション 4: [株式会社レキサス](#)

発表製品分類: クラウド×デザイン×DevOps、脳波&アイトラッキング測定サービス

発表製品名: レキサス kintone レキサスニューロ Redific



## 第 111 回アライアンスビジネス交流会 (主催: 交流委員会)

IT 企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見つけたいいただくことを目的とした交流会

開催日: 平成 27 年 4 月 22 日 (水)、会場: ト斯拉ブ山王会議室

参加実績: 34 社 55 名

プレゼンテーション 1: [株式会社ウェブインパクト](#)

発表製品分類: 給与明細配信クラウドサービス

発表製品名: WEB 給

プレゼンテーション 2: [日本ナレッジ株式会社](#)

発表製品分類: ログ監視/管理

発表製品名: ISAC2 (アイザックツア)

プレゼンテーション 3: 株式会社クァンタリオン

発表製品分類: IoT のセキュリティ、認証の基盤となる革新的なデバイス

発表製品名: 量子乱数発生器 (MQRNG)、物理的複製不可能素子 (PUU)

プレゼンテーション 4: [日本フォーシーエス株式会社](#)

発表製品分類: スマートペーパーレス クラウドサービス

発表製品名: OZ Paper (オズペーパー)



# ビジネスマッチング



## 第112回アライアンスビジネス交流会 (主催: 交流委員会)

IT企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見つけ  
ていただくことを目的とした交流会

開催日: 平成27年6月18日(木)、会場: トスラブ山王会議室

参加実績: 26社56名

特別講演: 「ソフトウェアで世界に挑む」スタートアップ企業を支援  
～CSAJのスタートアップ支援事業のご紹介～

講演者: 前川 徹 (一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 専務理事)

プレゼンテーション1: [株式会社 TCSI](#)

発表製品分類: 秘密分散技術によるファイルやストレージの分散管理

発表製品名: 秘密分散ソリューション「PASERI (パセリ)」

プレゼンテーション2: [さくらインターネット株式会社](#)

発表製品分類: クラウドサービス・データセンターサービス、IaaS

発表製品名: さくらの専用サーバ、さくらのクラウド

プレゼンテーション3: [ゼッタテクノロジー株式会社](#)

発表製品分類: BI/レポート製品

発表製品名: Adam-WebOLAP plus Report

プレゼンテーション4: [株式会社フォーラムエイト](#)

発表製品分類: 3次元CADソフトウェア

発表製品名: 3DCAD Studio(R)



## 第113回アライアンスビジネス交流会 (主催: 交流委員会)

IT企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見  
つけていただくことを目的とした交流会

開催日: 平成27年9月16日(水)、会場: トスラブ大久保会議室

参加実績: 35社61名

特別講演: ドローンを活用したビジネスの可能性について

講演者: 山本 哲男氏 (空撮サービス株式会社 代表取締役社長)

プレゼンテーション1: [株式会社 eBook Cloud](#)

発表製品分類: MCM (モバイルコンテンツマネジメント)

発表製品名: Catalog Cloud (カタログクラウド)

プレゼンテーション2: [株式会社 バイタルリード](#)

発表製品分類: バス交通関連車内機器

発表製品名: バス降車案内『馬須田のるぞう3』

プレゼンテーション3: [Future One 株式会社](#)

発表製品分類: (1)中堅中小企業向けERP (2)クラウド型会計システム

発表製品名: FUTUREONE シリーズ (ERP、クラウド会計)

プレゼンテーション4: [株式会社 アイ・コミュニケーション](#)

発表製品分類: 通信機器 (インターネットテレビ電話)

発表製品名: インターネットテレビ電話 LeChien (ルシアン)



# ビジネスマッチング



## JIET/CSAJ 共催 営業商談会 (主催：ビジネスマッチング研究会)

ビジネスマッチング研究会では、特定非営利活動法人日本情報技術取引所 (JIET) 東京支部と共催による、ビジネスマッチングイベントを開催いたしました。当日は100名を超える参加者で大変盛り上がりとともに、プレゼンを行った11社を中心に、両団体による積極的な名刺交換・情報交換が行われました。

開催日：平成27年7月6日(月)

会場：TKP 神田ビジネスセンター ANNEX

参加実績：108名

<CSAJ45名(懇親会41名)、講演者(7名)、スタッフ含む>

<JIET63名(懇親会40名)、講演者(4名)、幹事、スタッフ含む>

プレゼンテーション：

### 【JIET 会員】

- 株式会社 ISID アドバンスアウトソーシング (製品紹介/パートナー募集)
- キヤノン電子テクノロジー株式会社 (製品紹介)
- 株式会社第一コンピュータリソース (製品紹介)
- 富士ソフト株式会社 (パートナー募集)

### 【CSAJ 会員】

- 株式会社アイブラザ (技術紹介/パートナー募集)
- 株式会社アトムシステム (製品紹介)
- 応研株式会社 (パートナー募集)
- コガソフトウェア株式会社 (製品紹介)
- JB アドバンス・テクノロジー株式会社 (製品紹介/パートナー募集)
- ジャパンラーニング株式会社 (事業紹介)
- 株式会社オープンストリーム (製品紹介/パートナー募集)

すべてのプレゼンテーション終了後、講演者は後方の自社ブースに移動し、参加者は興味を持った企業に対して詳細確認や名刺交換などを自由に行ったほか、商談会終了後は会場を移動して懇親会を開催しました。商談会に引き続き、80名を超える参加者が名刺交換等により親交を深める機会となりました。



# 情報提供セミナー・説明会

## 政策

### 第10回経営力向上セミナー（主催：経営力向上研究会）

開催日：平成27年1月27日（火）、会場：CSAJ会議室、参加実績：15社17名

テーマ1：経営理念を浸透させ、結果につなげる方法

講演者：安田 芳樹氏（株式会社 MEL ソリューション 代表取締役会長）

講演概略：経営理念の意義や基本的な考え方・つくり方・浸透の仕方などを、簡単なワーク・討議を含め、解説されました。

テーマ2：経営理念の社内展開に成功している企業の実例紹介

説明者：林 知之氏（東京システムハウス株式会社 代表取締役社長）

説明概略：事例を受けて、事業計画や日常行動への落とし込みについてのポイントを解説。

### 第11回経営力向上セミナー（主催：経営力向上研究会）

開催日：平成27年3月23日（月）、会場：CSAJ会議室、参加実績：15社20名

テーマ1：採用の最新動向：他社と差別化できていますか？

講演者：上形 秀一郎氏（有限責任監査法人 トーマツ）

講演概略：経営者が考慮すべきポイントを、事例やワークショップを交えて紹介。

テーマ2：戦略的・効果的なIT人材育成の仕組みづくり

説明者：木田 徳彦（株式会社インフォテック・サーブ/CSAJ 人材委員会 副委員長）

講演概略：ビジネス戦略を実現するために、組織にどのような業務（タスク）が求められるかを分析し、その業務を担う人材像（役割）を定義していくアプローチを紹介。

### 第12回経営力向上セミナー（主催：経営力向上研究会）

開催日：平成27年5月22日（金）、会場：CSAJ会議室、参加実績：11社13名

テーマ：手遅れにならないために、先手必勝の事業承継

講演者：井上一生氏（税理士法人さくら税務 代表社員/株式会社さくら経営 代表取締役社長）

講演者：田口 善一氏（株式会社 Harness LLP 代表取締役）

講演概略：事業承継対策の必要性とリスク、事業継承の15の戦略、IT業界のM&A、all Happy 事例、注意すべき税務対策、経営者が考慮すべきポイントを具体的な事例を交えて紹介。

### 第13回経営力向上セミナー（主催：経営力向上研究会）

開催日：平成27年7月7日（火）、会場：CSAJ会議室、参加実績：16社23名

テーマ：IT業界の営業はイノベーション型営業に進化せよ

講演者：和田 一男氏（株式会社ブレインパートナー 代表取締役）

講演概略：自社の目指すべき営業ステージを見極め、付加価値を高めることや、ライフサイクルステージに沿った必要な戦略と営業力について、事例紹介やワークショップ、セッションを交えて説明。

### 第14回経営力向上セミナー（主催：経営力向上研究会）

開催日：平成27年9月15日（火）、会場：CSAJ会議室、参加実績：17社19名

テーマ：今後10年を見据えたICT企業のチャンスと課題

講演者：上村 孝樹氏（有限会社オフィス・カミムラ/事業創造大学院大学客員教授（中小企業成長戦略担当）

講演概略：技術革新の加速化、ICT技術革新が生み出す新しいビジネス、グローバル時代の人材育成、魅力ある企業づくり、などについて考察。

# 情報提供セミナー・説明会

## 法務・知財

※「最新の法務知財の旬な話題について」は、CSAJ NEWS 記載の最新の ID・パスワードでご覧ください。

### 第 11 回座談会 (主催：法務・知財委員会)

開催日：平成 27 年 1 月 23 日 (金)、会場：CASJ 会議室、参加実績：12 社 13 名

テーマ 1：注目したい最近の法制度動向

講演者：齋藤 憲道 氏 (同志社大学法学部・法学研究科 嘱託講師 (前教授))

講演概略：第三次消費者基本計画や営業秘密の保護の動きについて説明。

テーマ 2：[最近の法務知財の旬な話題について \(28\)](#)

説明者：黒住 哲理 氏 (ブレイクモア法律事務所 弁護士)

### 第 12 回座談会 (主催：法務・知財委員会)

開催日：平成 27 年 3 月 26 日 (木)、会場：CASJ 会議室、参加実績：12 社 16 名

テーマ 1：パワハラ・セクハラ最新動向と対策

講演者：北村 庄吾 氏 (株式会社ブレインコンサルティングオフィス 代表取締役)

講演概略：パワハラ・セクハラ最新動向と対策について説明。

テーマ 2：[最近の法務知財の旬な話題について \(29\)](#)

説明者：黒住 哲理 氏 (ブレイクモア法律事務所 弁護士)

### 第 13 回座談会 (主催：法務・知財委員会)

開催日：平成 27 年 5 月 21 日 (木)、会場：CASJ 会議室、参加実績：16 社 17 名

テーマ 1：IT を活用した web サービス等に関する法務戦略

講演者：山本 俊 氏 (GVA 法律事務所 代表弁護士)

講演概略：最新の web サービス・アプリの概要、利用規約で問題となるポイント、プライバシーポリシーで問題となるポイント、最先端のビジネスモデルと特に問題となる法律の解説、について説明。

テーマ 2：[最近の法務知財の旬な話題について \(30\)](#)

説明者：黒住 哲理 氏 (ブレイクモア法律事務所 弁護士)

### 第 14 回座談会 (主催：法務・知財委員会)

開催日：平成 27 年 7 月 23 日 (木)、会場：CASJ 会議室、参加実績：24 社 29 名

テーマ 1：ここだけは抑えておきたい労働者派遣法 改正案

講演者：鈴木 雅一 氏 (ピー・エム・ピー株式会社 代表取締役)

講演概略：労働者派遣法をとりまく現状と課題、労働者派遣法改正案の概要、平成 24 年 改正派遣法との関係、などの説明とともに、派遣労働者、派遣元事業主、派遣先事業主、それぞれの立場で考察。

テーマ 2：[最近の法務知財の旬な話題について \(30\)](#)

説明者：黒住 哲理 氏 (ブレイクモア法律事務所 弁護士)

# 情報提供セミナー・説明会

## 法務・知財

### 第15回座談会 (主催：法務・知財委員会)

開催日：平成27年9月14日(月)、会場：CASJ会議室、参加実績：25社33名

テーマ1：制度開始は目前！限られた時間でもまだ間に合うマイナンバー実務のポイント  
～取扱規程策定の注意点から社員研修で話すべきことまで～

講演者：北条孝枝氏(株式会社ブレインコンサルティングオフィス 社会保険労務士)

講演概略：マイナンバーのポイントと、企業実務の具体例について、説明が行われました。

テーマ2：消費者契約法改正の動きについて

説明者：平野高志氏(ブレイクモア法律事務所 弁護士)

説明概略：消費者委員会 消費者契約法専門調査会「中間取りまとめ」の内容について説明が行われ、消費者契約法の改正の方向性と企業側からみた問題点について解説。

テーマ3：[最近の法務知財の旬な話題について\(32\)](#)

説明者：黒住哲理氏(ブレイクモア法律事務所 弁護士)

## 人材

### メンタルヘルス研究会 情報提供セミナー

(主催：メンタルヘルス研究会)

開催日：平成27年1月19日(月)

会場：TOSLOVE 市ヶ谷

参加実績：46社61名

概要：メンタルヘルスに関わる最新の情報を提供。

テーマ1：労働安全衛生法の改正とメンタルヘルス対策

講演者：井上仁氏(厚生労働省)

テーマ2：企業におけるメンタルヘルスの導入推進者育成

講演者：本勝美正氏(株式会社サートプロ)

内田星治氏(アクティブリスナー学院)

テーマ3：タレントマネジメントを活用した見える化からメンタル不全対策

講演者：松田晋氏(株式会社サイダス)



# 情報提供セミナー・説明会

## 人材

### 第3期 i コンピテンシディクシヨナリ活用ワークショップ

#### 実施報告会（主催：人材育成研究会）

開催日：平成27年1月28日（水）、会場：CSAJ 会議室

参加実績：7社10名

テーマ1：ワークショップ活動内容の報告

講演者：木田 徳彦（人材委員会 副委員長）

講演概略：ワークショップ実施の背景と目的、実施概要、ポイントの説明を行いました。

テーマ2：参加企業によるワークショップ評価及び感想

講演者：株式会社大和コンピューター、PCI ソリューションズ株式会社、株式会社インテリジェント ウェイブ、ジャパンシステム株式会社から各社1名

説明概略：第3期ワークショップに参加いただいた企業4社からワークショップに対する評価と感想をお話しいただきました。

テーマ3：第1期 iCD 活用ワークショップ参加者の声

講演者：村田 哲也氏（株式会社オープンストリーム）

説明概略：第1期ワークショップ参加企業から現在の状況について報告いただきました。

テーマ4：第3期 iCD 活用ワークショップの総合評価

講演者：遠藤 修氏（独立行政法人情報処理推進機構）

説明概略：iCD の説明と利活用、導入アプローチ、運用とポイントの説明していただきました。

テーマ5：iCD 研究会の活動方針

講演者：木田 徳彦氏（人材委員会 副委員長、iCD 研究会 主査）

説明概略：第4期 iCD ワークショップの案内と iCD コミュニティなどを紹介していただきました。



### 「iCD を知ろう・使ってみよう」セミナー（主催：iCD 研究会）

開催日：平成27年4月23日（木）

会場：CSAJ 会議室

参加実績：10社13名

テーマ1：iCD の概要

講演者：遠藤 修氏（独立行政法人情報処理推進機構）

講演概略：iCD の説明と利活用、導入アプローチ、運用とポイントの説明。

テーマ2：iCD 研究会の活動方針

講演者：木田 徳彦氏（人材委員会 副委員長、iCD 研究会 主査）

説明概略：第4期 iCD ワークショップの案内と iCD コミュニティの紹介など。



# 情報提供セミナー・説明会

## 人材

### 第4期 iCD 活用ワークショップ (主催: iCD 研究会)

開催日: 平成27年6月23日~10月15日まで全8回  
会場: CSAJ 会議室他  
参加企業: 株式会社アルゴグラフィックス、創研情報株式会社、  
日本郵政インフォメーションテクノロジー株式会社  
概要: IPA 後援の下、企業の人材育成施策の立案を手助けする  
「iCD 活用ワークショップ」を実施。

※[事前説明会終了報告](#)、[進捗報告](#)



### 「自然体験型メンタルヘルス向上プログラム」

#### 視察ツアー (主催: メンタルヘルス研究会)

開催日: 平成27年9月3日(水)  
会場: 山梨県北杜市白州町鳥原周辺  
参加実績: 10社14名  
概要: 自然に触れ合い、楽しみながら心と体のバランスを保ち、メンタルヘルス不調を予防し、また、不調者の職場復帰に繋げる「自然体験型メンタルヘルス向上プログラム」の実地体験ツアーを開催。



### メンタルヘルス情報提供セミナー (主催: メンタルヘルス研究会)

開催日: 平成27年9月25日(金)  
会場: TOSLOVE 市ヶ谷  
参加実績: 47社74名  
概要: ストレスチェック制度施行直前に、行政、医療、企業の各分野からメンタルヘルスに対する取り組みについて話を聞くセミナーを開催。会場内に展示ブースを設置し、会員企業を中心にメンタルヘルス対策の製品やサービス、ソリューション等も展示。セミナー終了後に懇親会を開催しました。

テーマ1: 改正労働安全衛生法に基づくストレスに基づくストレスチェック制度について  
講演者: 大淵 和代 氏 (厚生労働省)

テーマ2: 富士通におけるメンタルヘルスケアの取り組み  
講演者: 松山 公一 氏 (富士通株式会社)

テーマ3: 統合医療とメンタルヘルス  
講演者: 渥美 和彦 氏 (渥美和彦記念未来共生医療財団)





# 情報提供セミナー・説明会

## 国際

### 成長する ASEAN 市場におけるマレーシアの魅力

#### 紹介セミナー（主催：国際委員会）

平成 27 年 9 月 2 日（水）、サイボウズ株式会社会議室にて、「ASEAN 市場におけるマレーシアの魅力紹介セミナー」が開催され、マレーシアの現状およびマレーシアを拠点として ASEAN 地域に展開しようとする企業へのマレーシア政府の支援策についてお話しいただきました。

また、パッケージソフト開発・販売企業より、開発の主力部隊をマレーシアに移管された事例と経験談もお話しいただきました。

開催日：平成 27 年 9 月 2 日（水）、会場：サイボウズ株式会社会議室

参加実績：41 社、45 名

挨拶：青野 慶久 CSAJ 国際委員会委員長

（サイボウズ株式会社代表取締役社長）

Mr. Norhizam Kadir

（Multimedia Development Corporation Sdn. Bhd. Vice President）

講演：「成長する ASEAN 市場の中心に位置するマレーシア  
～IT 企業のグローバル化拠点としてのマレーシアの魅力～」

講師：杉山 尋美 氏

（マレーシア・マルチメディア開発公社 日本事務所 日本代表）

事例紹介：慶松 大海 氏（株式会社 Blueship 代表取締役）



### アメリカ IT 最先端事情と海外展開時の

#### 効果的なドキュメント作成法（主催：アジアビジネス研究会）

アジアビジネス研究会では、アジアでの IT ビジネスを考えると共に、その源であるアメリカの状況をまず見ておく必要があると考え、平成 27 年 9 月 28 日（月）に、IoT、ビッグデータ、M2M、クラウド、NoSQL、AI など、アメリカ発の IT トrend最先端事情をシリコンバレー在住のアナリストからまとめて解説いただきました。

そして、海外展開において作成が重要な要素となっている、製品マニュアル類の効果的なドキュメント作成手法についても事例を交えて紹介いたしました。

開催日：平成 27 年 9 月 28 日（月）、会場：CSAJ 会議室

参加実績：41 社 45 名

講演 1：アメリカ IT 最先端事情 はやわかり

講師：岸本 善一 氏 IP Devices, Inc.代表

講演 2：海外展開時の効果的なマニュアル制作手法のご紹介

講師：木下 孝博 氏（PFU テクニカルコミュニケーションズ株式会社  
基盤ソフトウェア開発部）



## 情報提供セミナー・説明会

### 技術

#### 触れて学ぶモバイルアプリ開発 – Monaca – (主催: モバイルソリューション研究会)

##### ～「お試し開発環境」ではじめる HTML5 アプリ開発ツール～

開催日: 平成 27 年 2 月 3 日 (火)、会場: CSAJ 会議室、参加実績: 17 社 31 名

テーマ 1: Monaca で始める HTML5 ハイブリッド型モバイルアプリ開発

講演者: 生形可奈子氏 (アシアル株式会社 Monaca エバンジェリスト)

講演概略: HTML5 ハイブリッドアプリ用の開発環境である Monaca を使って、モバイルアプリを開発する方法を解説。

テーマ 2: 気軽に学べる AP 開発『お試し開発環境』から始めてみよう!!

説明者: モデレータ WG[遠藤祐介、鈴木茉莉奈、新留仁、坂本和哉] (CSAJ モバイルソリューション研究会「お試し開発環境」運営モデレータ)

講演概略: モバイルソリューション研究会の活動「お試し開発環境」が、先進的なモバイルアプリ開発環境に触れる場を提供する活動であること説明。

#### エンタープライズアプリ UX 解説 (主催: モバイルソリューション研究会)

##### ～アプリケーションの使いやすさを実現する改善手法を学ぶ～

開催日: 平成 27 年 3 月 5 日 (金)、会場: CSAJ 会議室、参加実績: 19 社 35 名

テーマ: エンタープライズ UX (業務向け、社内向けアプリの使いやすさとは? 解題発見と改善手法)

講演者: 安藤幸央氏 (株式会社エクサ コンサルティング推進本部 担当課長)

講演概略: エンタープライズ向けのアプリ開発のために、的確な手順と改善方法について UX (顧客体験) を中心に説明。

#### Google I/O・WWDC New Tech Catch Up (主催: モバイルソリューション研究会)

##### ～イベント参加エンジニアが伝えるモバイル最新情報～

開催日: 平成 27 年 7 月 28 日 (火)、会場: CSAJ 会議室、参加実績: 15 社 25 名

テーマ 1: Google I/O 2015

講演者: 石村真吾氏 (株式会社トップゲート GAE マイスター)

講演概略: Keynote 概要説明に始まり、「Material Design」、「iOS 対応」、「Android Studio & Android M Preview」等の最新の Google の取組について解説。

テーマ 2: World Wide Developers Conference 2015

説明者: 村山守氏 (日本事務器株式会社 システム開発部 モバイル・クラウド開発/R&D 担当)

講演概略: WWDC とは・WWDC の概要説明に始まり、Keynote (基調講演) の主な発表内容や聴講セッションと注目ポイントについて語られ、イベント全体を通じての所感を解説。

#### ロボット/AI の最新動向とアプリ開発ベンダの未来 (主催: 技術委員会)

##### ～未来からアプリケーションに求められるカタチとは～

開催日: 平成 27 年 7 月 1 日 (水)、会場: 大塚商会 302 会議室、参加実績: 52 社 86 名

講演者: 中山 五輪男 氏 (ソフトバンクモバイル株式会社/ソフトバンクロボティクス株式会社 首席エバンジェリスト)

テーマ 1: パーソナルロボット Pepper の全貌と開発手法～

講演概略: Pepper の全貌とアプリ開発手法のデモも含めて詳しく説明。

テーマ 2: 人工知能型システム Watson の真の実力とビジネスでの活用

説明概略: 米 IBM 開発の人工知能型システム Watson の日本語化と国内販売の推進にあたり、世界中で 250 以上存在する Watson ビジネス系アプリの中から厳選したものを、映像を交えて詳しく説明。

# 情報提供セミナー・説明会

## セキュリティ

### サイバーセキュリティ経営の推進 (主催: セキュリティ委員会)

#### ～経済産業省情報セキュリティ政策室が語る企業経営のこれから～

開催日: 平成 27 年 7 月 15 日 (水)、会場: トスラブ山王会議室、参加実績: 40 社 45 名

講演者: 上村 昌博 氏 (経済産業省 商務情報政策局 情報セキュリティ政策室 室長)

講演概略: 今後企業に求められるセキュリティ経営について説明し、経済産業省の考えるサイバーセキュリティ対策の方向性と取組みを解説。

## その他 (企画)

### CSAJ の活動を知ろう・利用しよう

#### ～平成 27 年度活動方針及び研究会成果報告会～

開催日: 平成 27 年 4 月 15 日 (水)、会場: トスラブ山王会議室、参加実績: 47 社 62 名

ご挨拶: 荻原 紀男 (株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長/CSAJ 会長)

挨拶概略: 平成 27 年度は CSAJ が社団法人設立 30 周年を迎えるので、年間を通して 30 周年記念事業を実施していくこと、シンクタンク化・グローバル化・ビジネスチャンスの拡大の 3 つの方針をもとに、業界団体としての活動ならびに会員企業の皆さまのビジネスに役立つ活動を行っていくこと、IT 業界団体と連携し大きな潮流を作ること、などについて演説しました。

特別講演: 松本 正倫 氏 (経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 課長補佐)

講演概略: 「企業の『稼ぐ力』の向上に向けた経済産業省の IT 政策」というテーマで、地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策や IT・サービスにも利用可能な補助事業、今後の情報政策の方向性について説明が行われました。

委員会報告と研究会立ち上げに関する説明 <原 洋一 (CSAJ 理事・事務局長) >

発表研究会	説明者 (敬称略)
人材育成研究会	宇野 和彦 氏 (株式会社スキルメイト) 富田 伸一郎 氏 (株式会社ウチダ人材開発センタ) 木田 徳彦 氏 (株式会社インフォテック・サーブ)
データサイエンティスト育成研究会	昆 凡子 氏 (株式会社シムコス)
メンタルヘルス研究会	金成 葉子 氏 (株式会社シーシーダブル)
アジアビジネス研究会	竹原 司 氏 (株式会社デザイン・クリエイション)
経営力向上研究会	松倉 泉 氏 (株式会社 Harness LLP)
クラウドビジネス研究会	松田 利夫 氏 (株式会社きっとエイエスピー)
中小建設業・設備業 IT 推進研究会	橋本 幸夫 氏 (株式会社システムズナカシマ)
ビジネスマッチング研究会	安田 敦 氏 (株式会社バリューソフトウェア)
ビッグデータ・オープンデータ活用研究会	江端 俊昭 氏 (ワークブレイン・ジャパン株式会社)
セキュリティ (BYOD) 研究会	転法輪 浩昭 氏 (トレンジマイクロ株式会社)
モバイルソリューション研究会	田中 啓一 氏 (日本事務器株式会社)

## 情報提供セミナー・説明会

### その他（企画）

#### よく分かる！入札・補助金・助成金の仕組みと活用事例のご紹介

##### ～知らないと損する申請の肝～

開催日：平成27年9月18日（金）、会場：CSAJ会議室、参加実績：21社24名

テーマ1：ご存知ですか？【旬のクニモノ】活用術

講演者：加藤 真貴氏（株式会社ナビット コーポレート事業部）

講演者：谷口 敬生氏（株式会社ナビット コーポレート事業部）

講演概略：公的な制度や案件を十分に活用するための基礎知識をご紹介します。

テーマ2：補助金申請はここが大事！

講演者：木野 直之氏（経営創研株式会社 中小企業診断士・ITコーディネータ）

講演概略：認定支援機関の立場から、補助金申請において、事業計画策定における留意点や申請にあたってのポイントなど、事例を交えて分かりやすくご紹介。

#### サイバー攻撃最前線

##### ソフトウェア会社のための Web セキュリティ講座

開催日：平成27年9月30日（水）、会場：CSAJ会議室、参加実績：11社18名

テーマ1：敵を知る！昨今のサイバー攻撃の手法、被害がもたらすビジネスへの影響について

講演者：佐分利 滋氏（ソフトバンクテクノロジー株式会社）

講演概略：昨今のサイバー攻撃について、攻撃手法と被害状況について実例をまじえながら最新情報をご紹介します。

テーマ2：己を知る！標的型攻撃、DDos攻撃、Webサイトの脆弱性を狙う様々な攻撃から自社サイトを守る

講演者：合田 幸司氏（サイバートラスト株式会社）

講演概略：対標的型攻撃、公開メールアドレス保護サービス PEP のご紹介。

テーマ3：ソフトウェア開発会社必見！EVコード署名証明書とは

講演者：坂田 大地氏（サイバートラスト株式会社）

講演概略：コード証明書の種類による違いともっとも厳格な審査のもとに発行されるEVコード署名証明書を使用するメリットについてご紹介。

# ニュースリリース

平成 27 年 4 月 1 日 (水)

## [「U-22 プログラミング・コンテスト 2015」の詳細決定！！](#)

「U-22 プログラミング・コンテスト」を主催する U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会は、2015 年度プログラミング・コンテストの応募要領を公開するとともに、2015 年版公式 Web サイトをオープンしました。今年度のキャッチフレーズ「進め！ 未知なる創造力 若きプログラマーが進む新たな道！」。次世代を担う若者の作品を発掘し、未来の懸け橋となるようなコンテストであるというメッセージを込めました。また、審査は「プロダクト」、「テクノロジー」、「アイデア」の 3 つの評価カテゴリを元に、総合的に優れた作品、各評価カテゴリで優れた作品に各賞を与えます。

平成 27 年 4 月 15 日 (水)

## [ソフトウェア製品品質の信頼性を高める「PSQ 認証制度」パッケージソフトウェアからクラウド提供製品まで拡大 国際標準規格 ISO/IEC 25051 の最新版に対応](#)

ソフトウェア製品品質の第三者評価である PSQ 認証制度が、国際標準規格の最新版である ISO/IEC25051:2014 に対応、4 月 15 日より新評価基準による評価・認証をスタートしました。

平成 27 年 6 月 15 日 (木)

## [CSAJ、スタートアップ支援事業をスタート](#)

世界を変える革新的なソフトウェアを生み出し、シリコンバレーのような「起業家が起業家を育てる」好循環を日本に創り出すことを目的に、6 月 15 日より「CSAJ スタートアップ支援事業」を開始いたします。これにともない、支援先である「スタートアップ企業」ならびにファンドへの「一般投資家」を募集しています。

平成 27 年 6 月 22 日 (木)

## [早稲田大学が品質実態調査と評価枠組みの研究に着手](#)

早稲田大学 グリーン・コンピューティング・システム研究機構 グローバルソフトウェアエンジニアリング研究所（所長：鷲崎弘直（わしざき ひろのり）[WU1] 理工学術院准教授）は、「測定評価と分析を通じたソフトウェア製品品質の実態定量化および総合的品質評価枠組みの確立」をテーマとした研究に着手しました。CSAJ が全面的に協力し、早稲田大学と共同で、日本のソフトウェア製品開発企業における製品の効率的かつ効果的な品質向上と確保を目指します。

平成 27 年 6 月 26 日 (金)

## [社会保険行政の ICT 化を推進するための団体「社会保険システム連絡協議会」を設立 ～ CSAJ が協議会事務局としてサポート ～](#)

CSAJ 会員企業 5 社が発起人となり、行政当局と社会保険システム業界との窓口として、社会、経済の情報化に即応しつつ、ユーザの利便性の向上を図るとともに、社会保険届出書等の規格化、電子申請等の促進に貢献することにより、社会保険行政の ICT 化に寄与し、もって適正な電子申請制度の確立に努めることを目的として、「社会保険システム連絡協議会」を設立しました。

平成 27 年 7 月 24 日 (金)

## [ISO/IEC 25051:2014 準拠 PSQ 認証制度 認証製品 決定！](#)

ソフトウェア製品の品質を第三者が評価する PSQ 認証制度において、7 月 22 日(水)に第 9 回判定委員会（委員長：東基衛氏（早稲田大学 名誉教授））を開催し、2 社 2 製品が新規に認証されました。

# ニュースリリース

---

平成 27 年 8 月 6 日 (木)

## マイナンバー対応ソフトウェアの対応範囲を“見える化”する評価シートを公開

CSAJ 政策委員会/マイナンバーワーキンググループ (主査: 水谷学 ピー・シー・エー株式会社 代表取締役社長/CSAJ 筆頭副会長、以下マイナンバーWG) は、ソフトウェアベンダが事業者向けに自社ソフトウェアのマイナンバー対応範囲を説明する際に利用できる「マイナンバー対応ソフトウェアの対応範囲を“見える化”する評価シート (略称「マイナンバー対応評価シート」)」を作成し、公開しました。

平成 27 年 8 月 6 日 (木)

## マイナンバー対応ソフトウェア認証スタート

CSAJ 政策委員会/マイナンバーワーキンググループ (以下、マイナンバーWG) が定めた「マイナンバー対応評価シート」を基に、個人番号を直接扱う業務アプリケーションが実装すべき機能について、第三者が実装確認・認証する「マイナンバー対応ソフトウェア認証制度」を開始しました。

平成 27 年 9 月 14 日 (木)

## マイナンバー対応ソフトウェア認証製品決定

CSAJ が運営する「マイナンバー対応ソフトウェア認証制度」において、8 月 21 日を申請期限とした第一次募集について、6 社 10 製品を認証しました。

平成 27 年 9 月 17 日 (木)

## 「U-22 プログラミング・コンテスト 2015」小学生から大学生までの入選作品発表

「U-22 プログラミング・コンテスト」を主催する U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会 (実行委員長: 青野慶久 サイボウズ株式会社 代表取締役社長) は、入選作品 16 組を発表しました。これは U-22 プログラミング・コンテスト審査委員会 (審査委員長: 覚捷彦 一般社団法人情報処理学会 情報処理教育委員会、早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 情報理工学科 教授) が応募 175 作品の中から 16 作品を選出したもので、来る 10 月 4 日、秋葉原 UDX にて開催される最終審査会で各賞が決定されます。

平成 27 年 9 月 30 日 (水)

## ISO/IEC 25051:2014 準拠 PSQ 認証制度 認証製品 決定!

ソフトウェア製品の品質を第三者が評価する PSQ 認証制度において、9 月 29 日(火)に第 10 回判定委員会 (委員長: 東基衛氏 (早稲田大学 名誉教授)) を開催し、2 社 4 製品が新規に認証されました。

# 報告書

## 平成 26 年度データサイエンティスト育成研究会報告書会

データサイエンティスト研究会の平成 26 年度活動成果である「データサイエンティスト育成プログラムの詳細な枠組」をまとめた報告書です。



## iCD 活用ワークショップ実施報告書（2014 年度第 3 期）

人材育成研究会傘下の iCD ワーキンググループで平成 27 年 6 月から 10 月にかけて実施した「第 3 期 iCD 活用ワークショップ」の実施結果をまとめた報告書です。



## 若手エンジニアのグローバル化に向けた海外研修 終了報告

技術委員会が企画した若手エンジニアを対象とした英語コミュニケーションによる米国最新 IT 動向を平成 26 年 11 月 30 日（日）～12 月 7 日（日）米国ロサンゼルスにて学び、また、研修終了後の平成 27 年 1 月 30 日（金）には研修参加者によるプレゼンテーション報告会を行った「若手エンジニアのグローバル化に向けた海外研修」の実施結果をまとめた報告書です。（参加 17 名）



# 実施事業

## プライバシーマーク審査事業

### 1. プライバシーマーク審査判定委員会 (平成 27 年 9 月 30 日現在)

個人情報保護に関する学識経験者等を委員委嘱し、プライバシーマークの付与適格性審査や個人情報事故措置審議を行う第三者委員会として、平成 27 年度 4 月から 9 月末までの期間に計 6 回開催し、付与適格決定 49 社（更新 32 社、新規 17 社）、個人情報事故措置 9 件を決定しました。

### 2. 平成 27 年度プライバシーマーク審査事業実施状況 (平成 27 年 9 月 30 日現在)

	新規	更新	合計	入会数	他審査機関からの 乗換	更新辞退/退会/ 審査機関変更	P マーク 実質増減数
実績	22 社	46 社	68 社	25 社	0 社	1 社	21 社

※実績は、審査中案件含む。

## U-22 プログラミング・コンテスト 2015

当コンテストは、1980 年から経済産業省の主催により、優れた才能を持ったイノベティブな IT 人材の発掘と育成を目的として開催されてきました。2014 年からは本コンテストの主旨にご賛同、ご協賛いただいた企業から構成された「U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会」（実行委員長：青野慶久 サイボウズ株式会社 代表取締役社長）が主催、CSAJ が運営事務局として、歴史あるプログラミング・コンテストを継承し、更なる発展を目指し、実施しています。

「U-22 プログラミング・コンテスト 2015」は、4 月 1 日に応募要領を公開し、7 月 1 日から 8 月 17 日までの間、応募を受け付けました。

全応募作品数は 175 作品となり、その中から事前審査、一次審査を経て入選 16 作品を決定し、10 月 4 日（日）の最終審査会で各賞が決定しました。

#### ○応募結果

応募総数	175	ジャンル	学年	
個人	78	セキュリティ	7 小学	4
団体	97	言語	4 中学	9
応募方法		ユーティリティ	47 高校	28
ストレージ	53	コミュニケーション	9 高専	6
Web	17	学習&教育	18 専門	90
郵送	105	ゲーム	81 大学	38
		その他	7 その他	0
		不明	2	

#### ○経済産業大臣賞（経済産業省にて表彰状の授与/副賞：10 万円、トロフィー）

作品名	制作者 or チーム名（学校名）
allergy	中馬 慎之祐（成蹊小学校）
Streem	清水 大輝（米子工業高等専門学校）
すまっとシューター	KBC 射的屋（河原電子ビジネス専門学校）
Recture ～ 復習しやすい授業記録アプリ ～	藤坂 祐史（筑波大学）




## ご案内

### CSAJ 設立 30 周年記念・平成 28 年新年賀詞交歓会 平成 28 年 1 月 20 日（水）帝国ホテルにて開催予定

特別講演：15 時 30 分～16 時 30 分（受付 15 時 00 分）本館 4 階「桜の間」  
賀詞交歓会：17 時 00 分～18 時 30 分（開場 16 時 50 分）本館 2 階「孔雀西の間」  
会場：帝国ホテル（東京都千代田区内幸町 1-1-1）  
※11 月下旬より申込受付開始予定

### CSAJ スタートアップ支援事業、スタートアップ企業の二次募集開始

募集期間	平成 27 年 9 月 1 日～12 月 10 日
応募要件	地域：日本国内に本店を置いて事業を行う企業またはチームであること。 業種：ソフトウェアを中核とした技術系スタートアップ企業またはチームであること。 事業内容：ソフトウェアを中核とする事業であること。 規模：原則として小規模であること。
全体の流れ	募集から採択、投資開始、教育（支援プログラム）、発表までの流れ 
CSAJ ファンドからの出資	・シード期の初期投資：300 万円を想定（取得株式：5～10%を想定） ・成長の期待できる企業への追加投資：1,000～5,000 万円を想定（取得株式比率は相談）
エントリー	エントリーシートをダウンロードし、必要事項をご記入の上事務局までメールでご送付ください。
お問合せ先	CSAJ 担当：井上、中野 E-mail：startup-info@csaj.jp TEL：03-6435-5702 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル 4 階

詳細はスタートアップ公式サイト（ <http://www.csajstartup.com/> ）をご覧ください

### 『CSAJ Startup Demo Day 1st』開催のご案内

主催	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合
日時	2015 年 12 月 15 日（火）15:00～17:30（14:30 受付開始） 17:30～懇親会
会場	東京ミッドタウン タワー4F カンファレンス Room7 都営大江戸線/東京メトロ日比谷線「六本木駅」8 番出口より直結
CSAJ ファンドからの出資	・シード期の初期投資：300 万円を想定（取得株式：5～10%を想定） ・成長の期待できる企業への追加投資：1,000～5,000 万円を想定（取得株式比率は相談）
参加費	無料
プログラム	15:00 主催者挨拶（CSAJ 会長：荻原紀男） 15:05 基調講演 渡邊 昇治氏（経済産業省商務情報政策局情報処理振興課課長） 15:45 発表会 CSAJ スタートアップ支援事業概要紹介 スタートアップ企業 5 社による製品・サービス紹介、デモ 17:30 懇親会（Demo コーナー） 終了予定：19:00 ※プログラムは講師等の都合により変更される場合があります。予めご了承願います。
お問合せ先	CSAJ 担当：井上、中野 E-mail：startup-info@csaj.jp TEL：03-6435-5702 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル 4 階
後援	一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA） 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター（VEC）

詳細はスタートアップ公式サイト（ <http://www.csajstartup.com/> ）をご覧ください